

授 業 科 目	現代企業経営論 ―ステークホルダー・インvolvメントのイノベーション創発の可能性―		
単 位 数	2	授 業 形 態	講義
担 当 教 員	高岡 伸行		
実 施 日 ・ 時 間	11月19日(土) 9:30~17:00		
	11月26日(土) 9:30~17:00		
	12月3日(土) 9:30~17:00		
	12月10日(土) 9:30~15:30		

【講義内容】

現代は知識社会と言われる。知識は企業組織にとっても競争優位の源であり、引いては社会発展の原動力でもある、と捉えられているのです。知識は企業をはじめとする多様な組織に所属するヒトに付帯するアイデアとして産み出され、組織の中で人々の相互作用によって実用性のある形に具現化されます。一人の人がいくら斬新なアイデアや知識を産み出したとしても、それだけでは知識は組織的、社会的にはあまり価値を持ち得ません。その知識を組織内外で広く理解し、共有し、伝搬し得てはじめて企業の競争優位の源泉や社会発展の原動力になり得るのです。

本講義では、組織的なイノベーション創発を促進する、情報共有や集団的意思決定・環境認識に関する知見の提供を行います。

1. ビジネス現象のリデザイン
2. 意思決定とパーソナリティ
3. イノベーションの創発原理
4. イノベーション指向の情報共有と対話の様式

(1～4の順番は状況に応じて適宜変更する場合があります)

【テキスト・教材】

特に使用しない。教材は講義の際に適宜配布する。

【事前学習】

授業形態は「講義」ですが、一方的な知識の提供よりも、双方向で参加型の、演習に近い講義を心がけます。そのため講義中にグループワークなどを積極的に活用し、ホームワークも出します。したがって、共同作業を楽しめること、一週間毎の課題をしっかりとこなせることを希望します。

講義中のエクササイズ(グループワーク)や課題を成績評価の重要な素材とします。